

— Joint Workshop —
第13回 信州関数解析シンポジウム
& 第3回 信州若里数理解析研究会

今回で第13回となる信州関数解析シンポジウムは、信州大学の研究者が主体となって2013年より継続して開催されており、関数解析や数理物理を中心に、確率論、微分方程式など、これまで多様な内容を扱って来ました。他方、一昨年度・昨年度に信州大学工学部を退職された先生方のご定年・ご栄転を記念して行われた、信州若里数理解析研究会は、今年度より、信州大学に縁のある研究者の交流・談話会を兼ねた研究会として開催して参ります。今回はこの二つでの合同開催とし、広い意味で数理解析に携わる、様々な分野の研究者をお招きした Joint Workshop を開催しますので、ここにご案内申し上げます。

日時：2024年2月12日(水)～2月13日(木)

場所：信州大学 長野(工学)キャンパス C3棟 2階 202室

アクセス：https://www.shinshu-u.ac.jp/access/nagano_technology/

— Program —

信州若里数理解析研究会：2月12日(水)

13:00 ～ 13:30 鈴木 章斗 (公立小松大学・招待講演)

2次元今野関数

13:45 ～ 14:15 岡本 葵 (大阪大学・招待講演)

微分を含む高階非線形 Schrödinger 方程式の初期値問題の非適切性

14:30 ～ 15:00 中里 亮介 (信州大学・招待講演)

On the compressible Navier-Stokes-Korteweg equations
with zero sound speed

15:15 ～ 15:45 河邊 淳 (信州大学・招待講演)

連続な表現測度による非線形汎関数の Choquet 積分表示

16:00 ～ 16:15 加賀谷 佳輝 (信州大学・招待講演)

コーシー分布に従う独立な確率変数の平均に対する大偏差原理

特別講演

16:30 ～ 17:30 伊藤 昇 (信州大学・招待講演)

A q -analogue of Arnold strangeness /
The non-orientable genus for knots and links

19:00 ～ 懇親会

信州関数解析シンポジウム：2月13日(木)

- 10:00 ～ 10:45 松澤 泰道 (信州大学)
Klein-Gordon 方程式の量子化と正準交換関係の表現論
- 11:00 ～ 11:45 穂坂 大将 (横浜国立大学・招待講演)
行列の摂動論によるジョンソングラフ上量子ウォークの解析
- 11:45 ～ 13:30 昼休憩
- 13:30 ～ 14:00 山本 和 (信州大学・M1)
BB84 プロトコルと情報攪乱定理
- 14:15 ～ 15:00 富岡 駿允 (北海道大学・招待講演)
Perron-Frobenius の定理の逆問題
- 15:15 ～ 16:00 大野 博道 (信州大学)
Böttcher-Wenzel 不等式の拡張とその応用

この研究集会は以下の援助の下で開催されます。

日本学術振興会 科学研究費補助金

- 基盤研究 (C) 課題番号：23K03147 (代表 大野 博道)
- 基盤研究 (C) 課題番号：20K03628 (代表 佐々木 格)
- 基盤研究 (C) 課題番号：23K03229 (代表 鈴木 章斗)
- 基盤研究 (C) 課題番号：24K06755 (代表 松澤 泰道)
- 若手研究 課題番号：22K13939 (代表 福田 一貴)

世話人：

信州関数解析シンポジウム

大野 博道 (信州大学工学部)

佐々木 格 (信州大学理学部)

鈴木 章斗 (公立小松大学生産システム科学部)

松澤 泰道 (信州大学教育学部)

信州若里数理解析研究会

福田 一貴 (信州大学工学部)

問い合わせ先：福田 一貴

E-mail : i.fukuda@shinshu-u.ac.jp

